

1. ペルソナ定義 (Persona)



氏名：佐藤 健一（42歳）

職業：私立中学校 数学教師(学級担任)

性格：几帳面で生徒想い。デジタルツールに詳しくはないが、効率化には関心がある。

【背景と悩み】

- アナログ管理の限界：成績をエクセルや紙の出席簿で管理しているが、データの重複や計算ミスが不安。
- 時間の不足：成績の入力と集計に追われ、生徒の個別指導や教材研究の時間が削られている。
- データの利活用：過去のテスト結果との比較をしたいが、古いファイルを探すのが手間で断念している。

【システム導入後の目標】

- 隙間時間にブラウザからサッと成績を入力・修正できること。
- 生徒ごとの成績推移を自動で可視化し、適切な学習指導につなげること。

2. モチベーショングラフ (Motivation Graph)

ユーザー(佐藤先生)の感情変化を以下の 4 つのフェーズで定義する。

1. 【停滞期】テスト終了。職員室の机に積み上がった答案用紙を見て、溜息をつく。(感情:-50)
2. 【苦痛期】夜遅く、エクセルに手入力。式が壊れて計算が合わず、イライラが募る。(感情:-100)
3. 【転換期】本システムを導入。スマホや PC から直感的に入力でき、自動集計される様子に希望を感じる。(感情:+50)
4. 【躍進期】事務作業が激減。浮いた時間で生徒一人ひとりと向き合う時間が増え、教師としての喜びを感じる。(感情:+100)

3. ストーリーボード (Story Board)

システムを利用する際の流れ(4ステップ)を定義します。

- **Step 1: ログイン** 先生が認証画面からログインし、自分の受け持つクラスの管理画面にアクセスする。
- **Step 2: 生徒・教科選択** 今回テストを実施した「数学」を選択し、生徒の一覧を表示させる。
- **Step 3: 成績入力 (Create/Update)** 点数を入力し「保存」ボタンを押す。即座にデータベースへ反映される。
- **Step 4: データ確認 (Read)** 平均点や個人の順位、過去の推移を確認し、次回の授業方針を決定する。